

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
令和6年度 第3回常務理事・部長会 議事録

開催日時：令和6年9月26日（木）19時00分～20時30分

開催場所：Zoomによる会議

出席者：岡村、山口、酒井、乾、澤野、森本、市川、渡邊、苅谷、菊地、日比

欠席者：なし

議長：岡村（会長）

議事録：日比（庶務部長）

報告事項および議題

1. 関係各所からの報告【日臨技・県・厚労省・その他】 [岡村会長]：資料配布済み

- ① 中部圏支部医学検査学会事務局より、学会Instagramの案内について
・Instagramのバナーをホームページに掲載してほしいとの要望があり、岡村会長から市川広報宣伝部長に依頼、実施された。
- ② 日臨技より、JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースについて
・岐阜県からの対象者はなし。
- ③ 日臨技より、厚生労働省任期付職員の募集について
・岡村会長から一斉メールにて案内を配信したが希望者はなし。
- ④ 日臨技より、2024年度 認知症WG提案 都道府県通知案について
・認知症予防啓発活動のバナーをホームページに掲載した。
- ⑤ 日臨技より、会費の送金について
・令和6年7月締め分で4名分の会費と入会金合わせて30,000円、また「日臨技生涯教育推進研修会」として、50,000円が当会へ振り込まれた。
- ⑥ 日臨技より、「地域ニューリーダー育成研修会」の開催について
・岡村会長より、学術部の生化学担当である西美濃厚生病院の棚橋先生に依頼し了承を得た。当常務理事会においても承認された。
- ⑦ 日臨技より、「令和6年度 都道府県技師会リーダー育成研修会」の開催について
・岡村会長から澤野組織調査部長に依頼した。
- ⑧ 岐阜県医師会より、全国糖尿病週間における協賛金について
・毎年この協賛金の支払いは行っており、当常務理事会にて了承を得たため、例年通り、岡村会長より種村さんへ依頼し支払いをすることにする。
- ⑨ 日臨技より、結核研究奨励賞 候補者の推薦について
・岡村会長から澤野組織調査部長に依頼した。
- ⑩ 日臨技より、全国検査と健康展動画のDVDの送付について
・岡村会長から澤野組織調査部長に依頼、澤野部長から種村さんに事務所のPCに入れてもらうよう要請した。

- ⑪ 日臨技より、災害対策に伴う貴都道府県技師会の整備状況について
- ・棚村前会長に確認したところ、マニュアルがホームページ上に掲載されているとのこと。他の内容の整備については今後進めていくこととし、日臨技には、マニュアルがある旨を伝えた。
- ⑫ 日臨技より、令和7年度厚生労働省概算要求について
- ・個々で資料の確認をしてもらう。
- ⑬ 岐臨技より、履歴事項全部証明書について
- ・令和6年度の役員登録について司法書士の先生に依頼し、無事に登録が完了した。
- ⑭ 岐阜県岐阜保健所より、国民健康・栄養調査の調査員について
- ・森本学術部長より報告があり、自施設の2名を派遣してもらうことになった。

2. 決定事項 [岡村会長]

- ・岐阜市精度管理専門委員について、例年、当会では精度管理部長が担っていた経緯があり、今年度、武藤前部長から渡邊部長に登録変更を行った。
- ・第65回東海四県診療放射線技師学術大会への講師派遣について、森本学術部長に依頼し了承を得た。
- ・MTJ（臨床検査の総合情報誌）編集部より、“検査と健康展”の中央会場についての取材依頼があり、澤野組織調査部長に要請し了承を得た。
- ・岐阜県合同輸血療法委員会第3回専門部会への参加を森本学術部長に依頼し了承を得た。
- ・「地域ニューリーダー育成研修会」参加を、西美濃厚生病院の棚橋先生に依頼し了承を得た。（上記1.⑥と同内容）

3. 講師料、講演料の見直しについて [岡村会長]

- ・これまでも講師料や講演料について検討課題とされてきたが、この度、東濃地区（拡大研修会担当）および飛騨地区（県学会担当）より、再度現行制度に対する見直しの提案が出された。
- ・正式な変更については継続事案として、年度内を目途に変更点を協議・検討していくことにする。

4.1 事務職員待遇改善検討について [岡村会長]

<勤務形態> 半日パート（午前）

<勤務状況> ほぼ毎日夕方～19時頃まで残業

（問題点）①1日8時間勤務で計算すると、残業が月45時間以上になる。

②通常勤務直後から残業となるので、記録上昼休憩が取れていない。

実状、働き方改革や労働基準法にも関連する（抵触する）問題となっている。

4.2 事務職員待遇改善案

<解決事項>

- ・記録上、1時間の昼休憩を取ったことにしてもらう。
 - ① 月20～22時間の残業を削減できる。
 - ② 8時間以上の勤務に対する1時間休息義務が与えられる。
 - ・記録上、削減した賃金の補填方法
 - ① 毎月調整手当として別途支払う。
 - ② 年2回夏季・冬季手当（ボーナス）として支払う。
- *上記内容が岡村会長より提示された。今後も継続的に協議・検討していくことにする。
また、規約の制定も検討することになった。

5. 2026年中部圏支部医学検査学会について [岡村会長]

- ・中部圏支部からは学会開催をスキップするという案が提出されているが、日臨技からは未返答である。
- ・今年度の支部学会（11/2, 3）視察団として、岡村会長、山口副会長、酒井副会長、森本学術部長の計4名を派遣することにする。
- ・以下の内容を含めた学会運用（準備）について、前回の学会開催時の状況を当時の浅野会長に確認し、協議・検討していくことにする。
 - *学会実行委員長（運営委員長）選出
 - *事務局長選出
 - *学会長：2026年度岐阜県技師会長
 - *会場選定（岐阜市観光協会利用？）

6. 日臨技報告 [菊地先生]

- ・各賞受賞候補者の推薦について：
日臨技より「優秀論文賞」「特別奨励賞」について推薦依頼がきている。「地域貢献賞」は中部圏支部にて決定しており今年度は三重県が該当となっている。締め切りは11月15日のため、該当者があれば10月18日（金）までに菊地先生に連絡をすることにする。

各事業部

【組織調査部】 [澤野部長]

- *全国検査と健康展について
 - ・11月10日にイオンモール土岐にて開催

<企画>

生化学：簡易血糖測定体験、自動分析装置の動画上映

臨床生理：シミュレーターを使ったエコー検査の体験

臨床一般：尿定性検査

臨床血液：顕微鏡による抹消血液の細胞観察、ヘモグロビン簡易測定、ポスター展示

病理：顕微鏡による標本の観察、人体模型パズルによる臓器の位置体験

微生物：手洗いチェックによる洗い残しチェック

検査総合部門：認知症チェック、物忘れチェック

臨床検査専門医会：健康相談

学校紹介（検査技師の仕事の紹介）：岐阜医療科学大学、東海学院大学

臨床検査振興協議会：パネル展示

日臨技からのリーフレットやパンフレットの配布、検査技師の動画放映

特別講演：ゞ谷直人先生（日本臨床検査専門医会）に、メタボリックシンドロームについての講演を依頼

- ・（会長）次期開催の神奈川県への対応は？
（澤野）県としては懇親会の設定を行うのみである。10月18日に日臨技との事前会議にて説明をする。
- ・（森本）輸血の企画の掲載は間に合うか？
（澤野）間に合います。

【広報宣伝部】[市川部長]

*岐臨技ホームページのバナー広告の更新について

- ・毎年12月に更新しており、10月に事務所から募集書を送付する。
- ・現在36,000円/年（4社）となっているが5社くらいを希望する。

*ホームページの管理業者について

<見積り例；月額維持管理費/年間合計>

- ・ディックナレッジ（技師会）・・・30,000円/429,000円
- ・タケネット（中津川市民病院）・・・30,000円/414,000円
- ・Web 幹事情報・・・40,000円/480,000円

<新規ホームページ作製費>

- ・移行した場合の費用は、タケネット1,000,000円、Web 幹事情報600,000円となり、その作成に3~4ヵ月が必要。変更修正を技師会で行う場合、維持管理費用は半額程度になる予想であるが、その場合には管理画面の作成が必要となる。
- ・（市川）更新を技師会にて持ち回りで実施したい。現状のままはどうか。
（会長）変更によって現在より経費が安価になるわけではなく、また業務負担等も考慮の上いろいろ検討した結果、現状が最良なのではないかと思われる。

- ・（森本）この件について、安価になるという提案をされた方に根拠を確認してみたい。
（会長）確認をよろしく願います。

【学術部】[森本部長]

1. 決算承認の件について

- ・病理部門研修会：
Webセミナーにて開催、参加人数 218 名（県内 19 名、県外 199 名）、予算 50,000 円
（日臨技負担）、決算 48,900 円（講師料、実務員費用など）

2. 企画・予算承認の件について

- ・生理部門研修会：
11 月 23 日（土）、LIVE 配信（Zoom ミーティング）にて開催
神経生理分野（脳波の研修会）で 3 名の講師に依頼、定員 100 名、予算 18,240 円（岐
臨技負担）（会費無料）

3. 学術論文投稿について

- ・「岐阜県臨床検査技師会誌」投稿論文募集のお知らせ
今年度も投稿論文の募集を実施したいと考えている。
今年度、受付窓口（学術部門：久美愛厚生病院の中切先生が担当）を 1 つにして運用
する。
学生の投稿は、臨床検査技師の投稿があった場合に受け付け、掲載することになって
いる。（学生のみ場合は、見送りとなる）
印刷については、昨年同様ネット印刷を利用したい。

4. 脳死判定時の脳波測定セミナーについて

- ・生理部門長（岐阜医療科学大学渡邊先生）より提案あり。
 - ・日時：10 月 6 日 9：30～16：00、岐阜大学医学部附属病院にて開催。
 - ・岐阜県臓器移植コーディネーターの方より依頼あり。
臓器移植に関わる事業の一環として臨床検査技師を対象に「脳死判定時の脳波測定」に
関するセミナーを開催するにあたり、研修会の内容に関する計画・立案、研修会当日の
人員等について協力いただきたいとのこと。
 - ・依頼があった場合、今後の業務は渡邊部門長に一任することにする。
（菊地先生より）
 - ・岐阜大学医学部附属病院の 2024 年度臓器提供施設連携体制構築事業として実施される
 - ・検査部の伊藤部門員（生理部門）がセミナーを担当。
 - ・岐臨技会員にもぜひ参加をお願いしたい。
- *上記 1 から 4 の内容について、賛成多数で承認された。

【精度管理事業部】[渡邊部長]

- ・ 9/25 に一次報告書（二次サーベイの対象施設：41 施設）を送る。
- ・ 10/6 に希望施設に対し、二次サーベイ用試料を送る。
- ・ 10/20 に部門会議にて最終決定する。

【渉外部】 [荻谷部長]

- ・ 無事に登記が完了した。

【会計部】 [乾部長]

- ・ 月別決算報告 8 月および 9 月分を来月に報告する。

【庶務部】 [日比部長]

- ・ 組織図の変更を考案した。現在ホームページ上に掲載されているものを考慮する。

各地区からの報告

【東濃地区】 [酒井副会長]

* 拡大研修会の進捗状況について

- ・ 12/8（日）セラミックパーク mino にて開催。
- ・ 講演：岐阜大学の手塚先生に「がんと微生物と感染症」をテーマに依頼。
- ・ 遺伝子染色体部門は、中部国際医療センターの水谷先生に講演の依頼。
- ・ 市民公開講座：ハッピートークに関して講演依頼。講師料 30,000 円で依頼。
- ・ ランチョンセミナー：臨床微生物部門は栄研化学、遺伝子染色体部門はシスメックス
- ・ 広告協賛：現在、井上精機のみ申し込みあり。
- ・ 予算案（収入）参加費 100,000 円（1000 円×100 名）、広告費も例年どおり
（支出）会場費 80,000 円、講師料 50,000 円で依頼。

* 上記内容について、賛成多数で承認された。（講師料は昨年と同額）

【岐阜地区】

- ・ なし

【西濃地区】

- ・ なし

【中濃地区】

- ・ なし

【飛騨地区】 [岡村会長]

* 県学会について（確認要望事項）


- ・学生参加者に対するランチョンセミナーの取り扱いについて：
学生には、事前に案内を出してランチョンセミナーの希望者を確認しておく。
- ・前年同様、講師料 50,000 円の支払いを申請する。（教育講演：高山赤十字病院 患者サポートセンター長 兼 がん治療研究部長 兼 検査部長 今井奨先生）

*上記内容について、賛成多数で承認された。

その他

特になし

以上

議長	岡村 明彦	
議事録署名人	酒井 美穂	
議事録署名人	山口 明彦	